

学術シンポジウム

開催日	テーマ 等	パネリスト 等
2002年5月30日	<東アジア農業史国際シンポジウム>	
	東アジアの農法の伝統と変革	
	東アジアにおける主穀作物の作付方法	栗原 浩 (元京都大学教授)
	ユーラシアの中の東・東南アジア農法	田中 耕司 (京都大学東南アジア研究センター長)
	東アジア農書の比較研究	
	韓国古代農地の作畝法に関する一考察	崔徳卿 (釜山大学校 教授)
	『山家要録』にみる15世紀朝鮮の‘冬節養菜’と‘温突’	李鎬澈 (慶北大学校 教授)
	17世紀朝鮮の気候と農業、1649-1674	朴根必 (密陽大学校 講師)
	日本農書における自然観・農業観	徳永 光俊 (大阪経済大学日本経済史研究所所長)
5月31日	明清期の中国南部における水稻多熟種の栽培と発展	閔宗殿 (中国農業博物館研究所 教授)
	明清期における江南農書の特徴	李三謀 (中国農業博物館研究所 教授)
		賈文忠 (中国農業博物館 副教授)
	書面報告： 『陳勇農書』における農学と江南農法 —『齊民要術』との比較—	李根蟠
	東アジアにおける欧米農学の導入と変容	
	韓国における西欧農業科学技術の導入	金栄鎮 (元韓国人文社会研究院理事長)
	中日の農学交流 —欧米農学の中国への導入をめぐって—	曹幸穂 (中国農業博物館研究所 所長)
2000年10月28日	21世紀の大阪と朝鮮半島をつなぐ— 歴史と民俗より—	
	(第1部) 記念講演	姜在彦 (花園大学教授)
	(第2部) シンポジウム	高 光敏 (済州大学校付属博物館)
飯沼 二郎 (京都大学名誉教授) 宮嶋 博史 (東京大学教授)		
2000年9月30日	20世紀世界における社会経済史学の誕生と黒正巖	土肥 恒之 (一橋大学教授) 竹岡 敬温 (大阪大学名誉教授) 大島 真理夫 (大阪市立大学教授)